



PORSCHE

27. Jan. 2016

Vol.02/16

## ポルシェ 718 ボクスターの予約受注を開始

### 35PS 高められたパワー - 13%の燃費向上

ポルシェ ジャパン株式会社（本社：東京都目黒区 代表取締役社長：七五三木 敏幸）は2017年モデルとして、水平対向4気筒エンジンを搭載した新世代のミッドシップロードスターである718 ボクスターおよび718 ボクスターSの予約受注を2月1日(月)より全国のポルシェ正規販売店にて開始いたします。2017年モデルの718 ボクスターシリーズ左ハンドル車に関する予約受注については、4月1日(金)から4月30日(土)の期間限定となります。

ポルシェはニュー718 ボクスターシリーズにより、1950年代および60年代にタルガ・フロリオヤル・マンをはじめとした数々のレースで優勝を飾ったミッドシップエンジンスポーツカー、ポルシェ 718 から続く水平対向4気筒エンジンの伝統を継承します。

よりパワフルにそして燃料効率も改善された新開発のターボチャージャド水平対向4気筒エンジンがニューボクスターシリーズの中核です。総排気量2リッターの718 ボクスターの最高出力は220kW（300PS）、総排気量2.5リッターの718 ボクスターSの最高出力は257kW（350PS）となっています。Sモデルにはバリアブルタービンジオメトリー（VTG）を備えたターボチャージャーが使用されています。ポルシェはVTGテクノロジーを市販車のガソリンエンジンに採用する世界で唯一のメーカーです。VTGは、911ターボおよび718ボクスターに採用されています。効率性に優れたニューターボエンジンはそれぞれ先代モデルに対して26kW（35PS）のパワーアップを実現し、燃費も13%向上しています。

一新されたシャシーと強力なブレーキが、情熱的でスポーティなドライビングプレジャーをもたらします。さらにデザインも、ラゲッジコンパートメントリッド、フロントウインドウ、およびコンバーチブルトップを除いて完全に見直されています。インテリアでは、新設計のダッシュパネルが与えられたコックピットが目を引き、さらに最新のタッチスクリーンを備えた最新世代ポルシェ・コミュニケーションマネジメントシステム（PCM）が標準装備されます。

## 効率性に優れた4気筒ターボエンジン

ポルシェはニュー718 ボクスターによって、水平対向4気筒エンジンを備えたスポーツカーを再び市場へ導入します。ターボチャージャーによってトルクは大幅に増大されており、718 ボクスターの最大トルクは380N・m (100N・m 増) /1,950rpm - 4,500rpm、718 ボクスターSの最大トルクは420N・m (60N・m 増) /1,900rpm - 4,500rpm となっています。トランスミッションは、両モデルに6速マニュアルと燃料を節約するバーチャルギアを備えたポルシェ・ドッペルクップリング(PDK)が用意されています。718 ボクスターの0-100km/h 加速タイムは、PDK とスポーツクロノパッケージ仕様車で4.7秒(0.8秒向上)、同じ仕様の718 ボクスターSでは4.2秒(0.6秒向上)と、非常に優れた加速力を発揮します。最高速度は718 ボクスターが275km/h、718 ボクスターSでは285km/h となっています。

ポルシェのターボコンセプトとは、ドライビングパフォーマンスを増大させながら燃費を向上させることです。PDK を搭載した718 ボクスターの燃料消費量(NEDC)は6.9リッター/100km (1.0リッター/100km 低減)、718 ボクスターSのPDK 搭載車ではわずか7.3リッター/100km (0.9リッター/100km 低減)です。

## シャープなラインを強調するニューデザイン

718 ボクスターシリーズはひと目で見分けることができます。フロントエンドはいっそう彫刻的な形状となっており、これによりフロントはワイドでより力強いスタイルとなっています。またフロントに備わる大型クーリングエアインテークが、新しいターボエンジンのコンセプトを強調しています。718 ボクスターのフロントエンドは、LED デイタイムランニングライトを統合したバイキセノンヘッドライトによる新しいデザインとなっています。また4灯のデイタイムランニングライトを備えたLED ヘッドライトが新たにオプションで用意されています。

サイドビューで特徴的なのは、新たなラインを与えられたフェンダーとサイドシルです。2つのフィンを備えた大型エアインレットパネルはこのモデルのダイナミックなルックスを強調しています。ドアハンドルにはリセスカバーがないデザインが採用されています。718 ボクスターSには新しい19インチホイールが標準で装着され、オプションで20インチホイールを装着することもできます。テールライトは3DのLEDテクノロジーと4灯のブレーキライトによって一新され、その間に配した“Porsche”ロゴとアクセントストリップがワイドなリヤボディーを、より際立たせます。

## よりスポーティにチューニングされたシャシーによって俊敏性が向上

ドライビングダイナミクスにおいて、新しいボクスターは初代718を彷彿とさせます。完全に見直されたシャシーがコーナリング性能を高め、電動式パワーステアリングは、さらに10%ダイレクトに設定されています。これによって、サーキットと日常走行の両方において、より俊敏で操縦しやすくなっています。

10mm/20mm 低い車高：ポルシェ・アクティブサスペンション・マネージメントシステム

718 ボクスターには車高が 10mm 低いポルシェ・アクティブサスペンション・マネージメントシステム（PASM）が、718 ボクスターSには 20mm 低い車高を備えた PASM スポーツシャシーがそれぞれオプションで用意されています。見直されたアクティブシャシーは、ロングドライブにおける高い快適性とダイナミックで剛性感溢れるスポーティな操縦性を発揮します。

ダイナミックなドライビングエクスペリエンスを実現するオプションのスポーツクロノパッケージでは、911 と同様にノーマル、スポーツ、スポーツ・プラスの 3 つのモードに加えてインディビジュアルプログラムが設定可能です。PDK には、ドライビングプログラムスイッチの中央にスポーツレスポンススイッチが追加されます。モータースポーツからヒントを得たこのスイッチは、エンジンと PDK のレスポンスを極めてダイレクトに設定します。

標準装備される新しいポルシェ・コミュニケーションマネージメントシステム（PCM）

718 ボクスター車内でドライバーを待つのが、メータパネルなどのニューエレメントによってグレードアップされた使いやすいポルシェのインテリアです。新しいインテリアレイアウトのもうひとつの重要な機能が、オーディオインターフェース、および出力 110W のサウンドパッケージ・プラスを備えたポルシェ・コミュニケーションマネージメントシステム（PCM）です。PCM ではコネクト・プラスオプションの購入により、オンラインナビゲーション、Wi-Fi ホットスポット、Apple CarPlay といった機能が強化されます。

ニュー718 ボクスターは、4 月 30 日より欧州を皮切りに順次、各国へ導入されます。

ポルシェ 718 ボクスター、718 ボクスターS 希望小売価格

2016 年 2 月 1 日より

車種	トランスミッション	ハンドル	希望小売価格 (消費税込価格)
718 ボクスター	6 速 MT	右 / 左	¥6,580,000
	7 速 PDK	右 / 左	¥7,104,000
718 ボクスターS	6 速 MT	右 / 左	¥8,520,000
	7 速 PDK	右 / 左	¥9,044,000

\* 2017 年モデルの 718 ボクスターシリーズ左ハンドル車の予約受注は、4 月 1 日(金)から 4 月 30 日(土)の期間限定となります。

<本件に関する読者からのお問い合わせ先>  
ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911  
ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.co.jp>

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>  
ポルシェ ジャパン株式会社  
広報室／塚原 久 木内洋治  
〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー16F  
TEL : 03-5436-5936 FAX : 03-5436-5919

ポルシェ ジャパンプレスサイト <https://press.jp.porsche.com>